

食農教育冊子を 県内学校に寄贈

J A岐阜信連

J A岐阜信連は11日、小学校高学年の食農教育を応援するため、J Aバンクが作成した補助教材冊子「農業とわたしたちのくらし」約2万1千冊を県教育委員会に贈った。

J Aバンクは子どもたちに食と農業、環境と農業への理解を深めてもらおうと、2008年度から全国の小学

校に教材を寄贈。17年度は県内全372小学校と特別支援学校23校に贈る。教材は、農産物の生産過程や食べ物

が家庭に届くまでの流通、価格の決まり方などが絵やグラフを使って紹介されている。

県内七つのJ Aバンクを代表して県庁を訪れた櫻井宏経営管理委員長は「学習を通じて農業に対する理解を深めてほしい」とあい

さつ。松川禮子県教育長は「教材を使った子どもたちが一人でも多く農業の担い手に育ってくれば」と述べた。

(松浦健司)



松川禮子県教育長(左)に教材を手渡した櫻井宏会長＝県庁